

令和7年度 第2回NPO法人台東メンタルコミュニティ理事会議事録（抄録）

日 時：令和7年10月30日(水) 18:30～19:30 形式：リモート理事会

出席者：片岡理事、菅原理事、中村理事、斎藤理事、山口理事、井上理事

委任状提出：石月理事、遠藤顧問 7/7名出席にて理事会成立 オブザーバー3名

報告事項

- 1 チェリーハウス 第1チェリーhaus (3/5名入居) 入居希望者2名あり。滞在型サテライト増室検討。
第2チェリーhaus (6/7名入居)。10月から元ショート部屋を居室へと変更し増員した。
- 単身サポート 10月で1名が期間満了に伴い支援終了となった。現在1名登録となり支援を開始。
- ショートステイ 月10日前後の利用あり。8月に登録更新12名実施。移転先建物内での居室移動を行った。
- あさがお 計画相談88件、利用待機4件、地域移行支援1件は10月終了。フリースペースの平均利用者が目標人數に届かず。職員採用活動を行っているが、採用には至らず。
- 法人 地域生活支援拠点コーディネーター事業の受託について（審議事項7で報告）
- 2 推進協報告 区はあさがおへ委託した基幹相談支援センター事業の引き上げを正式に決定。具体的な進捗は未定。
- 3 台東区内のネットワーク
6月に第1回精神保健福祉ネットワーク会をあさがおで開催。地域の事業所や行政と連携し、事業所間の交流促進も重視している。次回12月第2水曜開催

- 4 その他 なし

審議事項

- 5 非常勤職員の時給改定について
10月からの最低賃金の引上げに伴い、令和8年4月1日から時給を1,300円に改定。
- 6 チェリーハウス及びショートステイ事業の管理運営規程の改正について
サテライト閉鎖に伴い、第1チェリーの定員を5名（1名減）へと変更。その後、10月1日より第2チェリーの定員を7名（1名増）に変更。チェリーhaus全体定員を12名とした。
第11条3項の家賃の規程の数字を修正。月額53,816円～69,800円と修正。実際の家賃額設定との整合性を図った。
- 7 地域生活支援拠点コーディネーター事業について
精神障害者を対象とする短期入所や緊急時対応の調整を行う事業として、区より委託の依頼を受ける。チェリーhausが受託する旨を説明。
- 8 令和7年9月までの予算消化状況
チェリーハウス 初回想定より入居者が少なかったため、収入は予算額を下回っている。第1で屋上室外機撤去と洗面所改修工事を控えており、大きな支出を予定している。
あさがお 職員欠員の影響で人件費の予算消化率が約40%と低め。その他経費はおおむね想定通りの消化率。
単身サポート・ショート
ショートステイ利用希望者が増えており、収支が黒字となっている。予算消化も順調。
- 9 令和8年度理事選任について
来年6月に理事改選予定。片岡理事、菅原理事、中村理事は再任を承諾。石月理事が退任申出される。後任については、区内の精神保健福祉関連法人から候補者を選出したいた。代表理事に関し、斎藤代表理事が退任し一般理事となる。片岡理事に就任を依頼し快諾いただいた。

本日の審議は全員異議なく拍手で承認。

次回令和8年3月初旬予定